

令和2年3月10日  
あすなろ幼稚園

### お家で楽しもうシリーズ7

3月10日 「世界でたった一つの傘を作ろう」

#### ☆用意するもの

- 傘（ビニール傘の方が透けて楽しい。お家の方の大きい傘もヤリガイがありますよ）
- ビニールテープ、マスキングテープ、油性マジックなど

#### ☆作り方

①どんな傘にしようかな？どんな傘が欲しいかな？プランを練ってから

傘の内側にテープを貼ってデコレーションしよう！

（油性マジックで描くのは最後にしよう。活動が広がります）

※テープを切るのが難しい場合はお家の方と一緒に作ろう

②傘の柄もデコレーションしてみよう！



世界でたった一つの素敵な傘が完成！

#### ☆遊び方

- 今日の雨の日に出来たてほやほやの傘をデビューさせよう。
- 作品を写真に撮ってもらったら是非、担任の先生までアプリなどで送ってね  
（これまで送って頂いた作品、全て見えています。楽しんで頂けて先生達皆で感激しています）

#### 保護者の方へ

雨の日には傘作り！自分で好きな傘を作れるなんて、きっとワクワクするはずですが、でも、なかには「何から手を付けたらいいのかわからない～」と気持ちが立ち止まってしまい、すぐには取りかかれな  
いお子様や、取り組む手が止まってしまうお子様も居るかと思えます。

保護者の方にとってそんな姿は「なんで用意してあげたのにやらないんだろう？」と、不思議に思ったりイラッとしたりするかもしれません。

ハッキリ申し上げますが、保護者の方がそう感じても、それは悪いことではないのです。大人と子どもで価値観が違うから起きるだけのことです。

保護者の方は是非、お子様が辿った気持ちの道筋を同じように辿ってみよう、と試してみてください。

私達含め、大人には「ビニール傘なんて、いつでも買えるもの」的な価値観があるかと思えますが、

お子様にとっては「えっ！こんな大事なものを遊びに使っちゃっていいの？」というような、  
もっと重たい価値を見出しているのかもしれない。または「一度やってしまったら、やり直しが効か  
ないだろうな、失敗したくないな…」と思っているかも。

そんな時に保護者の方が「大事に捉えているからこそ、動けないのかな」などなど、気持ちを汲み取る  
だけで（それを分かりやすく言葉にして伝えたらなおさら）、お子様の姿が変わります。

これホント不思議なもので、保護者の方の気持ちのもちようが変わると、ダイレクトにお子様の行動・  
表情、目で見えて変化が生まれるのです。

この体験は一度すると今後の子育ての支えになると思えます。今回に限らず、オススメです！

※今週は牛乳パックやペットボトルのキャップ（いっぱい）を使った遊びを提案するので捨てないでね！